

大阪学院大学 2017-2018 年春学期

日本語 JSL5 (上級)

担当教員：

増田 良介

E-mail rmasuda@ogu.ac.jp

授業時間 月-金 09:00-10:00 10:10-11:10

オフィス 01-04-06

Office Hours 月・水・金 13:00-14:20(変更の可能性あり)

Subject code 2005

コース概要

このコースは、日本語能力試験 N1 (または 1 級) にすでに合格している学生、およびそれと同等のレベルの学生を対象とし、さらに高度で自然な日本語の運用能力を身につけることを目指す。具体的には次のようなレベルを目標とする。

・読む

新聞や小説などの文章を、辞書を使いながら正確に速く理解する。

・書く

日本語能力試験 N1 レベルの語彙・表現・漢字を使い、いろいろな状況に必要な文を作り出せる。

・話す

敬語を正しく使用し、状況に応じて適切な発言ができる。

・聞く

日本人の日常会話やテレビ番組、映画などを聞き取り、理解できる。

使用教材

『ハイスコア文法 1 級』 落合太郎・原 直美著, 国書刊行会, 2004, ISBN-13 978-4336046574

『表現を豊かにする動詞』 落合太郎著, 国書刊行会, 1994, ISBN4-336-03651-9

課題/宿題

随時課題を出すので、必ず提出すること。

出席

出席は非常に重要である。欠席する場合は必ず連絡すること。出席が3分の2以下になった場合、成績は出ない。また遅刻3回で欠席1回とする。

評価

評価は以下の項目によって行う。

1. 文法・漢字の中間試験及び期末試験を実施する。
2. 随時、小テストを行う。
3. 出席や授業への参加姿勢、課題の提出も重視する。
4. 配点の比率は以下の通り。

定期試験(2回)	15%, 15%	小テスト	10%
宿題	10%	課題(発表など)	15%
漢字	10%	授業への参加	15%
出席	10%		

コーススケジュール

別紙参考

コーススケジュール

以下のスケジュールは学生の人数、レベル、進捗状況、及びその他の事情によって変わることがある。

週	文法（ハイスコア日本語1級）
第1週 1/22-26	12 課 初級の応用（2）～とみえて～となると ～とみられているほか
第2週 1/29-2/2	13 課 初級の応用（3）れる／られる（自発）使役受身 使役受身・受身を使った慣用表現
第3週 2/5-9	14 課 助詞に気をつけて～に、～や、～となどの間違いやすい表現
第4週 2/12-16	15 課 「くらい・ばかり」などを使った表現
第5週 2/19-23	16 課 名詞を使った表現 ～てまえ～おりに～なみ～やさきほか
第6週 2/26-3/2	17 課 「こと・もの」を使った表現
第7週 3/5-9	18 課 形に気をつけて ～ほうだい～ては～たら～たでほか
第8週 3/12-16	19 課 くりかえして使う表現など AだのBだの AかれBかれほか 中間試験
第9週 3/19-23	20 課 出題基準にある表現の確認（用法が複数のものなど）
第10週 3/26-30	これもおぼえよう（1）～からする～なりとも きてのほか
第11週 4/2-6	これもおぼえよう（2）～年ごしの～ぐるみ～じみたほか
第12週 4/9-13	これもおぼえよう（3）～にしてからが～のみか ～もがなほか
第13週 4/16-20	これもおぼえよう（4）にてもにつかぬ～ふしがあるほか
第14週 4/23-27	これもおぼえよう（5）くらべものにならない さわぎではないほか
第15週 5/1-5/2	復習・キャッチアップ
第16週 5/7-11	期末試験・復習